

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	臨海部活性化推進事業(大浜北町市有地活用事業)			事業番号	017-065
担当部署名	建築都市局	局	都市再生部	部	堺駅エリア整備担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～		施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立		
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③ベイエリアとの連携					
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）					
		寄与するKPI	有	現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)	目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)			
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3		
		寄与するKPI	有	取組	堺ランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進					
		無	現状値	—		目標値	—			
3	事業開始年度	平成 23 年度			点検年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)									

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁								
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	臨海部を訪れる市民及び市外からの来訪者(定期利用者を除く堺東駅・堺駅の乗降客数 43,845人/日 2019年度)								
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	都心地域で市民・来訪者が気軽に海に触れ、みなとや歴史文化の香りを味わうことができる賑わい空間の形成をめざす。								
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	大浜北町市有地活用事業の事業化に向けた取組の推進								
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など									
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	民間事業者								
10	公民連携・協働事業									

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標							
	大浜北町市有地の活用事業の完了							
	当該目標を設定した理由	大浜北町市有地活用事業の完了が目的達成に寄与するため。						
	目標に対する実績	公共施設整備の進捗状況						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標			
	公共施設整備の完了	-	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
			目標値	関係機関協議	工事着手	工事着手		
			実績値	設計完了	覚書締結			
達成率	-	-						
	当該指標を選定した理由	公共施設整備完了が目的達成に寄与するため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	公共施設整備の進捗状況						

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	臨海部活性化推進事業(大浜北町市有地活用事業)	事業番号	017-065
-------	-------------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
13 財源内訳	47	70,927	233,046	47	754,000
国支出金			72,000	0	192,000
府支出金					
市債		48,500	97,200	0	469,200
その他 (事業負担金収入)		6,119			
受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	47	16,308	63,846	47	92,800
14 人件費 (b)	12,300	12,150	12,100	12,100	13,940
15 年間経費(c)=(a)+(b)	12,347	83,077	245,146	12,147	767,940

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算				R2	決算		
16	支障物件調査業務	R2	決算	0	0	不動産鑑定手数料	R2	決算	0	0
		R3	予算	3,300	3,300		R3	予算	380	380
	電柱移設工事負担金	R2	決算	0	0	ふるさと融資(地域総合整備資金貸付)	R2	決算	-	-
		R3	予算	2,400	2,400		R3	予算	210,000	0
	ガス移設負担金	R2	決算	0	0	エリアマネジメント支援業務	R2	決算	-	-
		R3	予算	10,000	10,000		R3	予算	10,000	10,000
水道管撤去負担金	R2	決算	0	0	旅費	R2	決算	24	24	
	R3	予算	20,000	20,000		R3	予算	35	35	
大浜北町市有地活用事業公的施設等工事負担金	R2	決算	0	0	その他(消耗品など)	R2	決算	23	23	
	R3	予算	497,853	46,653		R3	予算	32	32	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
		① 公共施設整備	
② 上記①にかかる年間経費	千円		
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		
備考(算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	新型コロナウイルス感染症の流行により緊急事態宣言が発令され工事着手が遅れた。このため事業進捗にも遅れが生じたが完成時期に変更はない為、費用対効果については問題なく推移していくと考える。
----	--

KPI等への寄与(基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	新型コロナウイルス感染症の流行により緊急事態宣言が発令され工事着手が遅れたため事業進捗は遅れた。これにより基本計画2025が掲げるKPIについては、事業効果が反映しづらい状況である。しかし、令和3年度に工事着手するなど着実に進捗しており、工事完了後は、臨海部を訪れる市民及び市外からの来訪者の増加につながると考える。
----	--